

東北森林科学会 第18回大会

2013（平成25）年度

プログラム

と き : 2013年8月29日（木）～30日（金）

ところ : 山形市保健センター

（山形市城南町 1-1-1 霞城セントラル 3階）

主 催 : 東北森林科学会

共 催 : 山形県

一般社団法人 日本森林学会

一般社団法人 日本森林技術協会

大会に参加される皆様へ

受付

日時 8月29日(木) 午前10時 -

場所 山形市保健センター 視聴覚室 前

受付時に大会講演要旨集を配布致します。また、事前に大会参加費、懇親会費をお振り込み頂いていない方は、受付時にお支払いください。事前にお振り込みいただいた参加費は返却いたしかねますのでご了承ください。

大会参加費(当日) (要旨集代を含む)	2,500円
懇親会参加費(当日)	5,000円

総会

日時 8月29日(木) 16:00 - 17:30

会場 山形市保健センター 視聴覚室

懇親会

日時 8月29日(木) 18:30 -

※ 総会終了時間によっては若干の変更の可能性があります。

会場 ホテルキャッスル (山形市十日町4-2-7、TEL:023-631-3311(代))

※ 大会会場とは1.1kmほど離れています(徒歩14分)。

編集委員会

日時 8月29日(木) 10:30 - 11:30

会場 山形市保健センター ふれあいの間

理事会

日時 8月29日(木) 11:30 - 13:00

場所 山形市保健センター ふれあいの間

昼食、宿泊等について

昼食および宿泊につきましては、各自でご対応いただきますようお願い致します。

山形市保健センターはJR山形駅に隣接する霞城セントラルビルの3階にあります。保健センター専用の駐車場はありませんが、同ビル内に有料の駐車場があります。保健センターへは、霞城セントラル1階北側玄関または南側玄関(山形駅側)より入り、エレベーターを使ってお越しください。

大会日程

	8月29日(木)		8月30日(金)	
9:45				
10:00	受付		ポスター準備	口頭発表
10:30	ポスター準備	編集委員会	ポスターセッションB	
11:15				ポスターセッションB
11:30		理事会		
12:00	ポスターセッションA			
13:00			ポスター撤収	
14:00	ポスター撤収・準備	テーマ別セッションA		
15:00				
16:00	総会			
17:00				
18:00				
19:00	懇親会			

テーマ別セッションA

■ 8月29日(木) 13:00 - 16:00 視聴覚室

震災後の海岸林再生に向けた広葉樹の津波に対する耐性の評価と造成方法

コーディネーター：林田光祐（山形大学農学部）、渡部公一（山形県森林研究研修センター）

- 趣旨説明 - プロジェクトの概要 林田光祐（山形大農）
- 三陸北部で津波被害を受けたマツと落葉広葉樹の耐塩水性の評価 星野大介(国際農林水産業研究センター)
- 三陸南部で津波被害を受けた落葉および常緑広葉樹の耐塩水性の評価 本田詩織(山形大院農)
- 平成23年東北地方太平洋沖地震津波による屋敷林および社寺林の被害からみた広葉樹の耐塩水性の評価 岡田 穰(専修大学商学部)

- | | | | |
|---|---------------------|----------|--------------|
| 5 | 海岸砂丘地に植栽した広葉樹の環境別成長 | —秋田県の事例— | 金子智紀(秋田県森技セ) |
| 6 | 海岸への植栽に適した広葉樹苗木の育成 | | 渡部公一(山形県森研セ) |

テーマ別セッションB

■ 8月30日(金) 11:15 - 13:15 視聴覚室

東北地方における低コスト再造林を考える

コーディネーター：上野 満(山形県森林研究研修センター)、松本和馬(森林総合研究所東北支所)

- | | | | |
|---|------------------------|------------|---------------|
| 1 | 趣旨説明 | | 上野 満(山形県森研セ) |
| 2 | 低コスト再造林の手法と東北地方の課題 | | 松本和馬(森林総研東北) |
| 3 | 東北地方における低コスト再造林を考える | —国有林の立場から— | 岩間由文(東北森林管理局) |
| 4 | 東北地域における伐植一貫作業の課題 | | 天野智将(森林総研東北) |
| 5 | 東北地方におけるコンテナ苗の植栽事例と問題点 | | 櫃間 岳(森林総研東北) |

ポスターセッション

今大会も2日間に分けて実施します。セッション開始時刻までに、ご自分の番号(下記参照)のパネルにポスターを貼ってください。開催要領でご案内のとおり、パネルは「幅180cm、高さ90cmの横長」です。コアタイムには発表者はポスター前に立って説明し、質疑を受けて下さい。

ポスターセッションA(8月29日、木) 11:30 - 14:00 大会議室

- | | |
|---------------|-------------------|
| 10:30 - 11:30 | ポスター準備 |
| 11:30 - 12:30 | コアタイム |
| 14:00 - 16:00 | ポスターAの撤収、ポスターBの準備 |

- | | | |
|---|---|----------------------|
| 1 | 地拵え作業と林地残材搬出の一体的作業システムの検討 | 堀米英明(山形県森研セ) |
| 2 | 羽黒山スギ並木の現状と課題 | 小松平清子(山形大農) |
| 3 | 岩手県岩泉町の広葉樹資源の持続性の検討 | 小谷英司(森林総研東北) |
| 4 | 秋田県県北地域における森林資源の現況 | 瀧 誠志郎(秋県木高研) |
| 5 | 森林経営計画の有無による搬出間伐の収益比較 | 古澤優佳(山形県庄内総合支庁森林整備課) |
| 6 | 森林組合総代の現状と経営参画の課題 | —山形県庄内地方3森林組合の事例から— |
| | | 小川三四郎(山形大農) |
| 7 | 宮城県海岸クロマツ林の再生までの期間予測と構造シミュレーション | 南 佳織(山形大院農) |
| 8 | 青森県太平洋沿岸の海岸クロマツ林における東北地方太平洋沖地震津波の被害について | 木村公樹(青森県産技セ林研) |

- 9 岩手県における防潮林早期再生に向けた取組 — 樹種別植栽試験の状況 —
小岩俊行(岩手県林技セ)
- 10 高山域風衝地における植生ネットを用いた植生回復
芳賀 学(山形大院農)
- 11 釜淵森林理水試験地における蒸発散量の長期変動
久保田多余子(森林総研東北)
- 12 植栽ウルシの成長におよぼす土壌養分の影響
平井敬三(森林総研)
- 13 針広混交林化したスギ人工林の斜面位置別の林分構造と成長履歴
新田響平(秋田県森技セ)
- 14 安比二酸化炭素動態観測共同試験地ブナ二次林における地上部・地下部バイオマス現存量の推定
小野賢二(森林総研東北)
- 15 グリコール・バイサルファイト法によるスギ樹皮の低温蒸解
小林憲史(山形大農)
- 16 スギ針葉の植物生長抑制効果
富田莉奈(山形大農)
- 17 津波被害を受けた青森県太平洋海岸クロマツの強度性能
守田託満(青森県産技セ林研)
- 18 スギ林における土壌・林床山菜類の放射性物質蓄積状況 —2013年の結果—
渡辺広大(宮城県林技セ)
- 19 スギ木片の乾燥処理による放射性セシウム汚染の低減効果
村上 香(福島県林研セ)
- 20 ハタケシメジ栽培における放射性物質の移行抑制に関する取り組み
今埜実希(宮城県林技セ)
- 21 森林空間線量別、施業別の大気中粉塵の放射性物質濃度の把握
川口知穂(福島県林研セ)
- 22 多田野試験林における落葉・落枝の Cs-137 量と土壌への移行
蛭田利秀(福島県林研セ)
- 23 鶴岡市におけるタケノコ栽培林管理状況と管理放棄竹林の復元に向けた基礎調査
森川東太(山形県森研セ)
- 24 庄内海岸クロマツ植栽地へのワラビポット苗植栽
中村人史(山形県森研セ)
- 25 地域資源を活用したキノコ栽培に関する研究
小野 栞(秋田県立大学生物資源科学部)
- 26 地域資源を用いたキノコの低コスト栽培
菅原冬樹(秋田県森技セ)
- 27 再利用可能な繊維を基材として用いたキノコ栽培
古瀬茉衣子(甲南大院自然科学研究科)
- 28 キノコ栽培における炭の添加効果
鈴木博美(秋田県森技セ)

ポスターセッションB (8月30日、金) 10:30 - 13:00 大会議室

- 9:30 - 10:30 ポスター準備
- 10:45 - 11:45 コアタイム
- 13:00 - 13:30 ポスター撤収

- 1 行政機関による森林環境教育支援の課題Ⅱ — 山形県が実施した事例から —
大築和彦(山形県森研セ)
- 2 森林環境教育における「やまがた版ぼけっと図鑑」の提案
高橋 文(山形県森研セ)
- 3 東日本大震災で火災に遭ったアカマツ林におけるつちくらげ病の発生
中村克典(森林総研東北)
- 4 樹木枝内生菌の多様性と主要種間の拮抗関係
升屋勇人(森林総研東北)
- 5 ほ乳類・鳥類の生息に影響するナラ枯れの被害程度
長岐昭彦(秋田県森技セ)
- 6 山形県における広葉樹林の集団的被害の実態(Ⅲ)
斉藤正一(山形県森研セ)

- 7 ミズナラ枯死木のカシノナガキクイムシ穿入孔から採取された孔道内捕食者の群集構造
伊藤昌明 (青森県産技セ林研)
- 8 林地残材の強度収穫と間伐が土壌昆虫群集に与える影響
磯野昌弘 (森林総研東北)
- 9 岩手大学御明神演習林における野生動物の林道利用
麻生 臣太郎 (岩手大農附属寒冷 FSC 滝沢演習林)
- 10 ウソによるサクラ花芽の摂食
鈴木祥悟 (森林総研東北)
- 11 GIS を用いた野生動物の行動範囲と植生の関係
佐々木美貴 (山形大農)
- 12 クズの成長特性とマント群落を形成する要因
山下吉國 (山形大農)
- 13 上層木の開葉フェノロジーが下層のブナ稚樹の成長に与える影響
加藤翔子 (山形大農)
- 14 ブナ個体ごとの繁殖・防御のトレード・オフ関係
飯沼久仁佳 (山形大農)
- 15 クロマツ林における CH₄ と N₂O 収支にニセアカシアが与える影響 (4 月から 7 月)
佐藤真樹 (山形大院農・気象庁)
- 16 付着藻類がバイカモの伸長成長に与える影響 —鳥海山麓牛渡川における事例—
林 香名 (山形大院農)
- 17 東北日本海側低山帯における小流域 25ha の大径木の毎木調査から判別できた高木 10 種の生育適地
花井滉大 (山形大院農)
- 18 スギとの混植が広葉樹の生育に及ぼす影響 —スギとブナ、スギとケヤキ混交林を例に—
和田 覚 (秋田県森技セ)
- 19 広葉樹—スギ二段林における下木の成長 —秋田県藤里実験林 24 年目の事例—
塚本智也 (秋田県森技セ)
- 20 海岸段丘部におけるマツ類伐採跡地に植栽された広葉樹およびスギの残存について
土屋 慧 (青森県産技セ林研)
- 21 高齢スギ人工林内の劣勢木肥大成長パターンと樹冠形成
西城孝太 (岩手大院農)
- 22 3次元モデルによるスギの根元曲りの材積解析 小林 慧 (秋田県立大学生物資源科学研究科)
- 23 植栽時に施肥したスギコンテナ苗の 1 年目の成長
宮下智弘 (山形県森研セ)
- 24 多孔コンテナとアカマツ実生を用いたアマタケ菌根苗の育成
成松眞樹 (岩手県林技セ)
- 25 カラマツの FL 系統の着花性について
三浦真弘 (森林総研 林育セ東北)
- 26 少花粉スギミニチュア採種園における SMP (supplemental mass pollination) の効果
小澤 創 (福島県林研セ)
- 27 マツノザイセンチュウ抵抗性の改良段階が異なるアカマツ及びクロマツ採種園から生産された
種苗に対する接種検定生存率の比較
蓬田英俊 (岩手県林技セ)
- 28 寒冷地におけるクロマツ採穂台木から発生する不定枝のサイズ
山野邊太郎 (森林総研 林育セ東北)
- 29 青森県の採種園における稀にみる凶作年 (平成 24 年) の状況
田中功二 (青森県産技セ林研)
- 30 GA_{4/7} を用いた若齢アカマツの着花促進処理
玉城 聡 (森林総研 林育セ東北)
- 31 組織培養によるブナクロンの増殖
大宮泰徳 (森林総研 林育セ東北)
- 32 アオヤジロ葉部におけるクロロフィル含量の経時変化
佐藤博文 (秋田県森技セ)
- 33 年輪形成の再開に影響を及ぼす因子
織部雄一朗 (森林総研 林育セ東北)

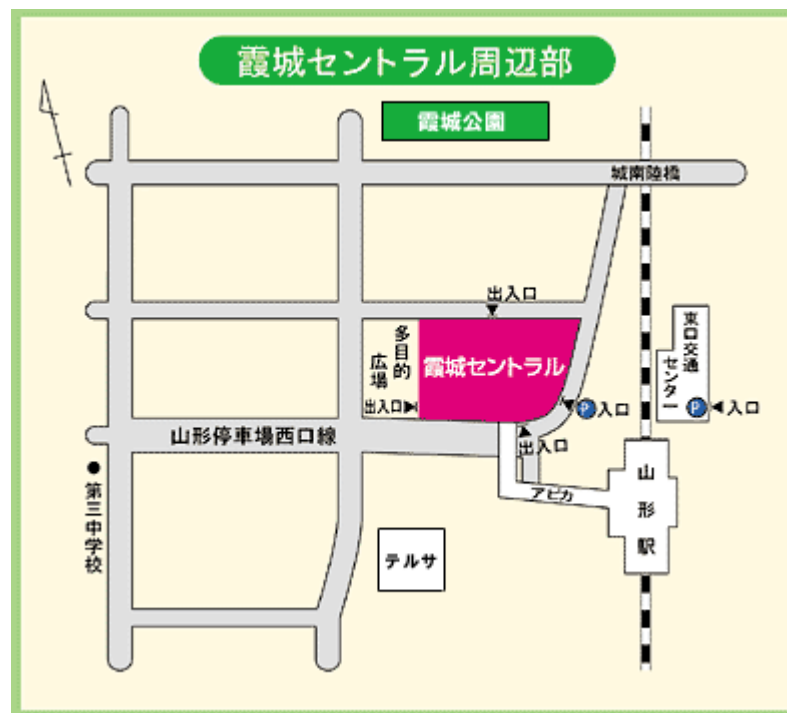
口頭発表

8月30日(金) 9:45 - 11:15 視聴覚室

口頭発表は1題15分(発表12分、質疑応答3分)厳守でお願いします。発表者は、次の発表の座長を務めて下さい。使用機材は液晶プロジェクターです。配付資料のある発表者は御自身で必要枚数をご準備下さい。USBフラッシュメモリあるいはCD-ROMに保存したPowerPoint用ファイルを、大会1日目の8月29日中に会場係にお渡しください。なお、会場のパソコンのWindows7、PowerPointのバージョンは「2010」の予定です。円滑な進行のため、パソコンの持ち込みはお断りいたします。

- | | | |
|-------------|--|---------------|
| 9:45-10:00 | 列状間伐実施中の森林流域における懸濁態物質の動態 | 篠宮佳樹(森林総研東北) |
| 10:00-10:15 | 大津波で海水に浸かったクロマツ防潮林において漸次的に発生した立木枯死
-田老町向山地区- | 橋本良二(岩手大農) |
| 10:15-10:30 | 三陸北部の津波被災海岸林再生植栽試験地における土壌凍結の発生と消長
-被覆工の有無による違い- | 齋藤武史(森林総研東北) |
| 10:30-10:45 | 森林内で測定した放射線量率の経時変化 -落葉除去処理から2年間の測定結果- | 大谷義一(森林総研) |
| 10:45-11:00 | 岩手県内陸南部の林内ホダ場における土壌の放射性セシウム濃度と空間放射線量率 | 高橋健太郎(岩手県林技セ) |
| 11:00-11:15 | 樹木における放射性降下物のオートラジオグラフィ解析法 | 高橋拓也(山形大農) |

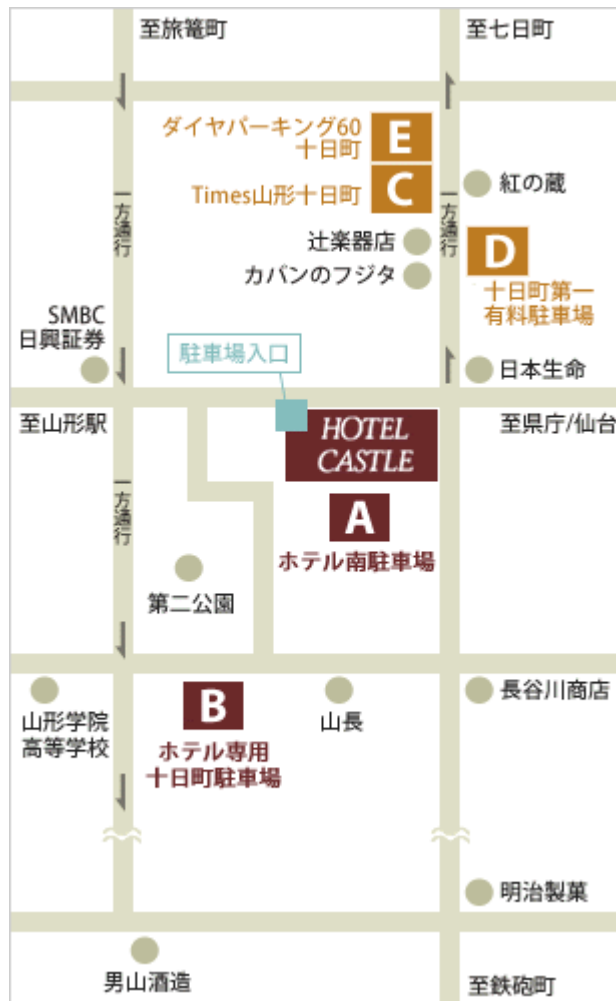
大会会場の入る霞城セントラルビルの周辺案内図



懇親会会場案内図

ホテルキャッスル (山形市十日町 4-2-7、TEL : 023-631-3311(代))

山形市保健センター(霞城セントラル 三階)



大会に関する問い合わせ先

〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町 1-23
山形大学農学部 森林科学コース内
東北森林科学会 第18回大会運営委員会

事務局:菊池俊一 TEL&FAX : 0235-28-2880
E-mail: kikku@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp
柳原 敦 TEL & FAX: 0235-28-2927
E-mail: ayanagi@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp